

授業のりれき(〇月〇日 内容:)

◎授業の成果物

テンプレート

(例1)学習指導案や授業ノートの掲載

(例2)子供の活動の様子

(例3)授業の板書

※今日の授業で使った指導案や授業の板書を写真に撮って貼り付けたり、ペアやグループでの話合いの場面や観察、実験の場면을撮って貼り付けたり、また子供の学習のりれきを見たりしながら授業を振り返る。

※このテンプレートのダウンロードはこちら→



授業の成果物を見ながら本時の授業を振り返る。

☆授業の振り返り

・子供たちに力を付けることができたか

・子供たちの振り返りから授業を振り返る

・授業改善の手立てや指導方法はどうすればよいか

・明日から何をどう教えていくか

◎授業の成果物

モデル

・学習指導案

・単元構想表

付けたい力:

霧や雲の発生についての観察、実験を行い、大気中の水蒸気が凝結する現象を気圧、気温及び湿度の変化と関連付けて説明できる。

期待する振り返り:

今日の授業で成長したことは自分が立てた予想と結果を比較して考察することができました。班で考察を共有したとき、僕は気圧と気温から今日の現象を説明できていたけど、湿度については書いていなかったの、友達の考察を見て気付くことができました。

・本時の板書

※写真に撮って貼り付ける等。

・子供の活動の様子

※写真に撮ったものを貼り付ける等

※参加者が見取った発言や行動、記述等

・子供の「学習のりれき」

※2月19日の子供の学習のりれきを見ながら協議する等

☆授業の振り返り(子供の学習のりれきをもとに)

・子供たちに力を付けることができたか

考察で、気圧と気温の関係の変化では記述できているが、湿度の変化と関連付けて考察できていない生徒が25人中5人いる。しかし、5人の内、2人は友達の考察を見てまとめて湿度の変化を関連付けて書いている姿が見られた。

・子供たちの振り返りから授業を振り返る

2人の生徒は、初め自分で考察を書くことが難しかったけど、友達の考察を見て、まとめて、水蒸気が凝結する現象を気圧、気温、湿度の変化から説明することができるようになってきている。

・授業改善の手立てや指導方法はどうすればよいか

残り3人の生徒は、まとめでも湿度の変化と関連付けて考察できていなかったため、水蒸気のモデル図を使って湿度の変化を視覚的に捉えさせることが必要だと考える。

・明日から何をどう教えていくか

今日の授業で結果の見通しをきちんともたせることで、結果と比較して考察できること、また、考察を友達と比較して自分の不十分な考察を見直すことに気付けた授業であった。この2つの視点はこれからの授業づくりでも必ず取り入れて進めていきたい。